

■ 通信制課程の高校とは ■

Q1 通信制の高校は、全日制の高校とどう違うのですか？

A 通信制高校は、自学自習を基本とする学校です。教科書や学習書、NHK 高校講座などで学習し、各教科のレポート(報告課題)を月 1~2 回程度提出します。提出されたレポートは、各教科の担当の先生が誤りを訂正したり、ヒントを書き加えたり(添削指導)して返します。勉強を能率よく進めるため、月 2 回程度スクーリング(面接指導)があります。積極的に参加すると理解を深めるのに役立ちます。

Q2 毎日学校に登校するのですか？

A いいえ、自学自習が中心です。登校するのは、月平均 2 回程度、日曜日または月曜日に実施されるスクーリングの時だけです。本校を含めて、県内 4 か所の高校(願書記入例参照)のどこでもスクーリングを受けられます。ただし科目ごとに決められた時数のスクーリングを受けなくてはなりません。科目によっては、NHK 高校講座を視聴し、放送視聴票を作成・提出することによってスクーリングの一部が免除されます。

Q3 時間割はありますか？

A 1 年間の時間割が、年度当初に発表されます。その中で、自分の受講している科目に応じてスクーリングを選択して受けます。どの日のスクーリングを受けるかは、自分の都合に合わせて計画を立ててください。

Q4 スクーリングの日は、必ず登校しないといけませんか？

A 科目ごとに、最低受講しなければならない時間数が決められています。その時数を満たせば、受講(登校)しなくても構いません。自分自身の都合に合わせて、計画を立ててください。ただし、十分に学習を深めるためには、登校して各科目の先生に直接指導を受ける方がよいでしょう。

Q5 テストはあるのですか？

A 年に 2 回(前期と後期)あります。科目ごとに決められた回数のレポートを定められた期日までに提出して合格し、必要なスクーリング時数を満たすと、テスト受験資格が認められます。(テストのない科目もあります。)

Q6 クラスはありますか？

A 本年度は本校 10 クラス・都城 4 クラス・小林 2 クラス・日南 2 クラスのクラスがあります。各クラスには担任がつきます。ただし、どの地区のクラスに所属するかは、入学時に自分で最も都合のよい地区を選択して登録してください。なお、スクーリングはどこの地区で受けてもかまいません。ただし、選択科目の中には地区によってスクーリングが実施されないものもあります。その科目については、宮崎東高校に登校してスクーリングを受けることになります。

Q7 他の学校で修得した単位も認められますか？

A 転入学生・編入学生の場合のみ認められます。転入学生・編入学生のどの単位を認めるかは、宮崎東高校の規程により判断します。なお、すべての入学生において高等学校卒業程度認定試験や旧大検で合格した科目を、一定の条件の下で、本校入学時に単位として認める制度もあります。

Q8 どうすれば卒業できますか？

A 新入学生 3 年以上、転入学生・編入学生は前籍校通算で 3 年以上在籍し、必修科目を含めて 74 単位以上を修得し、定められたホームルーム活動や学校行事等の特別活動の時数を満たすと卒業が認定されます。単位は、科目ごとにレポート・スクーリング・テストに関する条件を満たすと修得できます。また、高等学校卒業程度認定試験で合格した科目を単位として認める制度もあります。

Q9 卒業するのに何年かかりますか？

A 新入学者は 3 年以上で卒業できます。転入学生・編入学生は前在籍校と通算で 3 年以上の在籍で卒業できます。4 年以上かけて自分のペースで卒業しても構いません。

Q10 通信制を卒業した後、進学できますか？

A 毎年 40～60 名程度が進学しています。全日制の高校と同様に、条件を満たせば推薦入試等を受験することもできます。また、国公立大学に進学する生徒もいます。

Q11 入学料、授業料、教材費など必要経費はどのくらいですか？

A 令和 6 年度の新入学生の例を 7 ページに掲載していますのでご覧ください。